

『第19回 七栗緩和ケアセミナー』

日時 平成24年3月17日(土) 14時00分～16時30分 (13時30分受付開始)

会場 三重県総合文化センター 多目的ホール

開会の辞 伊藤 彰博 (藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 准教授)

【情報提供】14:00～14:10

「癌性疼痛におけるフェンタニルテープ(1day type)の有用性について」 協和発酵キリン株式会社

【一般演題】14:10～15:10

司会:大原 寛之(藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 講師)

橋本 勝利(藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

演題:「心をこめた全人的ケアによりその人らしさを取り戻した乳がん患者の一例」

北村 友起子(藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部)

「咀嚼やく配慮患者におけるあいと[®]の有用性」

倉田 真奈美(藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 事務部業務課 食養)

「緩和ケア病棟開設2年間のアウトカムと今後の展望」

村井 美代(藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 助教)

【特別講演】15:15～16:30

司会:藤田保健衛生大学医学部外科・緩和医療学講座 教授 東口 高志

「がん疼痛緩和のUPDATE」

講師:和歌山県立医科大学附属病院腫瘍センター緩和ケア 部門 部門長/准教授

月山 淑 先生

閉会の辞 中村 純子 (藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム 看護部長)

参加費 無料

お問合せ先 藤田保健衛生大学 七栗サナトリウム内
七栗緩和ケアセミナー宛
電話 059-252-1555

共催 七栗緩和ケアセミナー
協和発酵キリン株式会社

後援 三重県医師会、三重県看護協会、三重県薬剤師会、
財団法人三重県健康管理事業センター、三重県、
三重県病院薬剤師会、三重県臨床栄養研究会、
三重県医療ソーシャルワーカー協会

